

提案競技等に関する質問及び回答

令和8年 2月 3日

質問項目	質問内容	回答
1 仕様書 5 対象者	対象者の③「65歳以上の者（一部期間のみ）」の具体的な支援期間と支援頻度は示してほしい。	6～9月頃に利用勧奨を行い、申込みがあった対象者に動機付け支援を実施する想定ですが、詳細は協議の上決定します。
2 仕様書 5 対象者	65歳以上の場合後期高齢者に移行していると思うため、法定報告には上げられないが情報提供の機会として面談・継続支援を行う認識でよいか。	国民健康保険の特定健診対象である65歳以上75歳未満を想定しているため、動機付け支援の特定保健指導を実施していただきます。
3 仕様書 7 業務内容（1）	ダイレクトメールは積極的支援用と動機付け支援用とで作り分ける必要はあるか。	作り分ける必要はございませんが、積極的支援と動機付け支援の支援内容が異なる場合等は作り分ける必要があると想定しています。
4 仕様書 6 実施予定人数	過去3年間の利用勧奨者人数、初回面談実施人数、および実績評価終了者人数の実績を支援レベルごとに示してほしい。	<p>下記のとおりです。</p> <p>令和5年度（積極的支援のみ実施） 利用勧奨：積極的支援 517名 初回面談：積極的支援 91名 実績評価：積極的支援 78名</p> <p>令和6年度 利用勧奨：積極的支援 685名、動機付け支援 101名 初回面談：積極的支援 101名、動機付け支援 16名 実績評価：積極的支援 81名、動機付け支援 15名</p> <p>令和7年度 利用勧奨：積極的支援 609名、動機付け支援 265名 ※特定保健指導実施中のため、初回面談及び実績評価人数は未定</p>
5 仕様書 7 業務内容（1）	郵便料金は市負担とありますが、受託者が指定の福岡市内の郵便局に発送のたび持ち込む想定か。	受託者が郵便局へ持ち込むことを想定しており、料金後納での対応を検討しておりますが、詳細は協議の上決定します。
6 仕様書 7 業務内容（4）（5）①	申込者への事業パンフレットの送付、オリエンテーションの実施あるが、電話による利用勧奨等で申込意志表示から面談希望日までの期間が数日しかなく発送とオリエンテーションの実施が間に合わないケースは、（4）と（5）①の2点実施無しでよいか。	遠隔での保健指導に慣れていない申込者も、事業の内容や今後のスケジュール等を理解するため、事業パンフレットを送付し、Web面談等でオリエンテーションを実施することを想定していますが、そのような申込者も不安なく事業を理解できるような体制が整えられているのであれば、省略していただいても問題ありません。
7 仕様書 7 業務内容（4）（5）①	オリエンテーションの実施方法はどのような想定か。Webを繋いで面談形式とする必要があるのか、電話や通知とするのかなど具体的な実施方法の想定を示してほしい。	

質問項目	質問内容	回答
8 仕様書7 業務内容（5）③	利用者へのアンケートの内容（貴市作成のものを利用するのか）、実施方法、回収方法の想定を示してほしい。	アンケートは受託者にて実施、回収をしていただきますが、内容については、市と協議の上作成することを想定しています。
9	DM送付が早く5月からとなっているが、対象者データの受託者への提供はいつから始まる予定か。	4月下旬より提供する予定です。
10 別紙 保健指導スケジュール	毎月対象者データが提供される認識だが、令和6年度と令和7年度の毎月の対象者数を利用勧奨対象者の属性①②③それぞれを示してほしい。	令和6年度は、一部の健診実施機関で受診された動機付け支援対象者と積極的支援対象者に利用勧奨を行っており、令和8年度の対象者属性と異なりますが、利用勧奨人数は下記のとおりです。 積極的支援：685名（初回送付のみ220名、それ以降は約50名/月） 動機付け支援：101名（9月に一括送付） 令和7年度は、①②の属性にのみ送付しています。利用勧奨人数は下記のとおりです。 ①609名（初回送付のみ160名、それ以降は50名/月前後） ②265名（6～9月に4回に分けて送付、初回のみ110名、それ以降は約50名/月）